

フェンリル、京都支社を開設

デザインと技術にこだわったソフトウェア開発のフェンリル株式会社（本社：大阪府大阪市 最高経営責任者：牧野 兼史、以下フェンリル）は、京都支社を4月1日にオープンします。2005年に大阪で誕生し、国産ブラウザ「Sleipnir（スレイブニール）」や、スマートフォン・ウェブアプリ 400社 600本以上の共同開発実績をもつフェンリルが、新たなデザイン・開発の拠点として京都支社をオープンします。京都支社は国内5拠点目、関西としても大阪本社に次ぐ2拠点目となります。



新たな学び・交流の場となるプロジェクトスペース

京都支社は『for 京都』というコンセプトのもと、オフィスとしての機能だけでなく、勉強会をはじめ、外部の企業や大学との交流の場となるプロジェクトスペースを併設。勉強会やワークショップの開催により、他社の方々や学生が気軽に訪れることができ、新たなコミュニケーションが生まれる場となります。モバイルアプリ開発関連の情報共有や参加者同士の交流を目的としたフェンリル主催の勉強会「Mobile Act（モバイルアクト）」をはじめとする、イベントやセミナーなども今後開催していきます。

プロジェクトスペースには、分割可能な直径3メートルのラウンドテーブルをオリジナルで制作。大人数でひとつのテーブルを囲むだけでなく、分けて使うこともできます。様々なスタイルに対応することで、社内外のコミュニケーションを活性化します。

デザインと技術を活かして地域に根ざした活動を

オフィススペースの壁面には「Sleipnir」のロゴシンボルをあしらった壁画を手書きで制作し、フェンリルはUIデザインにこだわったソフトウェア開発から始まったという「DNA」を肌で感じられる空間となっています。



自在に組み替えられるラウンドテーブル



オフィススペースには手描きの Sleipnir ロゴシンボル

2018年10月にこのオフィススペースからオープンし、大阪本社と両方の拠点を行き来するスタッフを含めた10名からはじまりました。京都支社での採用に関してはフェンリルの採用ページ*をご覧ください。

京都は伝統ある文化的な街であることはもちろん、職住近接で過ごしやすい環境も魅力のひとつです。これまで提供してきたデザインと技術を活かし、地域に根ざした活動も展開していくことにより、2019年4月で15期目となるフェンリルにとっても新たなチャレンジの場とし、ユーザーに愛されるプロダクトをデザイン・開発していきます。

フェンリル 京都支社

京都府京都市 下京区長刀鉾町 22 三光ビル 9F

阪急 京都本線 烏丸駅、地下鉄烏丸線 四条駅 徒歩 1 分

* フェンリル採用ページ

<https://www.fenrir-inc.com/jp/jobs/>



フェンリルの理念

フェンリルは“ユーザーにハピネスを”という目的を果たすことを約束します。

私たちはこの目的を果たすためにミッションを掲げ、実行しています。常識や慣習、偏見、固定観念にとらわれず、常に変化し続けながら、理想を追求しています。

フェンリルのミッション

Software meets Design

フェンリルはデザイン力と技術力がソフトウェア開発における最も重要な能力であると考えています。合理的かつ感情に訴えかけるようにデザインされたソフトウェアを、優れた技術によって最速で実現し、ハピネスを感じられる環境を生み出していくことを当社の使命とします。

会社概要

会社名：フェンリル株式会社 (英語表記 Fenrir Inc.)

<https://www.fenrir-inc.com/>

所在地：大阪府大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワー B (オフィス) 14F

最高経営責任者：牧野 兼史

事業内容：デザインと技術にこだわったソフトウェアの開発

[ミッション] Software meets Design

資本金：1億円

本件に関するお問い合わせ先

報道・メディア関係の方

広報担当：藤本 (ふじもと)

TEL：06-6377-7606

E-mail：pr@fenrir.co.jp

取材等は東京・名古屋・島根・京都支社でも対応します。